

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	商店街発 ハッピー子育て・ワクワク子育て応援事業
事業主体 (連絡先)	篠ノ井駅前商店会 (ホームページ http://shinonoi.net/ Eメール shinonoiekimae@gmail.com)
事業区分	主となる区分 ②保健、医療、福祉の充実に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,145,899円 (うち支援金: 788,000円)

事業内容

1. 子育て・子育て応援

商店会の立場から、子育てしやすいまちづくりのため、「園児のあそび場」「こどもの居場所づくり」「まちの茶の間」を推進。

2. おらがまちのパルセイロ

パルセイロホームゲームの玄関口らしい顔づくりと、パルセイロを誇りとするまちづくり。

3. 親子でハロウィン!

親子連れを対象に、手作りの要素を組んだハロウィンイベント。かぼちゃランタンや仮装衣装のワークショップ、トリック・オア・トリートを実施。



【まちの茶の間食事風景】

【目標・ねらい】

1. 商店街が子どもや家族にとって身近で楽しく、安心できる場所であり続けるよう目指す
2. 子育て家族に喜ばれるサービスや商品の提供を通して、商店街の立場から子育てを応援し、地域への愛着を高める

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

1. 商店街が子どもや家族にとって身近で楽しく、安心できる場所であり続けるよう目指す

- 当商店会のハロウィンイベント、園児のあそび場の認知が広まり、毎回楽しみに参加され方も増えている。イベントをきっかけに、個店へ興味を持ったり足を運んだりする方もいる。
- 関係団体との連携が深まり、ボランティアの高校生の社会体験の場としても活用いただいた。

2. 子育て家族に喜ばれるサービスや商品の提供を通じ商店街として子育てを応援し、地域への愛着を高める

- ながの子育て家庭優待パスポート事業への協賛、防災に関する専門分野からの商品や豆知識提供など、業種を横断したサービス提供につなげた。

※自己評価【C】

【理由】 3年目となり、継続的な企画では内容の充実や準備の円滑化が図られた。しかしイベント参加者数は、台風等により目標を下回った。ARアプリや学習スペースなど、計画の効果が期待できずに、縮小、中止したものもあった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・関係団体との協力関係を一層発展しつつ、商店会内での子育て応援の関心をさらに高めたり、個店や商店街ぐるみのサービスの改善を図ったりする。
- ・「園児のあそび場」「まちの茶の間」を、都度ニーズを把握しながら改善する。
- ・こどもの居場所について、多様な主体とかわりながら現状把握や課題対応に取り組む。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある